

Kunikazu Ishii

愛で溢れる美しく活力ある郷土づくり

県北と
県政の絆を!

県北地域の活力なくして 茨城県の発展なし

2023年の新春を迎え心よりお慶び申し上げます。日頃は皆様方に「愛で溢れる美しく活力ある郷土づくり」のためにご指導とご支援を賜っておりますことに、改めて心より感謝申し上げます。石井邦一も初当選以来、皆様方との絆により育てていただいたながら、4期16年間の任期を皆様方の代弁者として、初心を大切に全力で取り組んで参りました。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症対策や原油価格・物価高騰対策など、スピード感を持って取り組まなければならない課題が山積する中で、いばらき自民党政務調査会長として、その対応に全力で取り組み、国に対する意見書発議や大井川知事に対する緊急要望を

石井邦一の 挑戦は続く



皆様の想いを託していただき
5期目の当選を果たす。

行つと共に、第3回定例会では会派代表質問も政務調査会長として行いました。また予算特別委員会の委員長としても、予算議案に対するチェック機能を果たすために、活発な委員会運営に務めて参りました。

更に、常任委員会では保健福祉医療委員会に所属し、県民の皆様の安全安心のための医療体制充実や福祉向上などに向けて、全力で質疑や提言を行って参りました。

そして、茨城県議会議員任期満了に伴い、昨年の12月2日告示・12月11日投開票で施行されました茨城県議会議員選挙において、石井邦一も皆様方との絆で5期目に向けて立候補し、多くの皆様の想いを石井邦一に託していただき12,249票という大変重い得票をお預かりすることができました。

本年の1月10日には初登庁を行い、いよいよ5期目となり、引き続き「県北地域の発展なくして茨城県の発展な

し」を掲げた石井邦一の挑戦が始まります。

早速、1月20日・23日の2日間で臨時議会が招集され、正副議長や常任委員会など新たな体制を決まると共に、新型コロナウイルス感染症対策や原油価格・物価高騰対策などへの補正予算審議を行います。

これからも県民の皆様との絆を大切に、愛で溢れる美しく活力ある郷土づくりに全力で取り組んで参りますので、今年も県政に対する様々なご意見をお寄せくださいますようお願い申し上げます。



必勝出陣式



いばらき自民党国土強靱化推進議員連盟の幹事長として自民党幹事長代行梶山弘志衆議院議員への公共事業費確保の要望活動。



自民党国土強靱化推進本部長二階俊博衆議院議員への公共事業費確保の要望活動。



自民党政務調査会長萩生田光一衆議院議員への公共事業費確保の要望活動。



石井邦一が会長のを務めるいばらき自民党政務調査会において各種団体から陳情を受け意見交換し課題解決に導く。



いばらき自民党政務調査会長として日々政策づくりに汗を流し議論を尽くす。



保健福祉医療委員会において県民の代弁者として積極的に質疑や提言を行う。



いばらき自民党政務調査会長として議員提案条例の制定に導き、議員提案条例「茨城県性暴力の根絶を目指す条例」に対する他党からの質疑に対して「いばらき自民党政務調査会長」として答弁を行う。

茨城県議会議員 石井邦一事務所

石井邦一の活動や県政などについて
お気軽にご意見をお寄せ下さい
ホームページ <http://www.kunikazu.net>
Facebook [kunikazu.net](https://www.facebook.com/kunikazu.net)
Eメール info@kunikazu.net
TEL 0295-79-3888 FAX 0295-79-3887
日々の活動については、ホームページ並びに、Facebookをご覧ください。

QRコードを
読み込んで、
ホームページに
簡単アクセス!



(9)1000年の森づくりについて
石井議員
森林は、木材を生み出すだけでなく、二酸化炭素の吸収や山地災害の防止など様々な公益的機能を有し、その恩恵を県民誰もが受けている。来年、本県で開催される全国育樹祭は、森林の重要性や林業の役割を多くの方に知っていただく大変良い機会。森林がもたらす恩恵について県民の理解

とともに、地域課題の解決にDXを効果的に組み合わせながら、日本一幸せな県づくりに全力で取り組んでいく。

(2)均衡ある茨城づくりについて
石井議員
それぞれの地域が県南地域と同様に発展していくよう、県北地域をはじめその他の過疎地域についても底上げをし、県内のどの地域でも住みたいと思える環境づくりをしていく必要があるが、県内どこに住んでいても、誰もが安心して暮らせる均衡ある茨城づくりにどのように取り組んでいくのか。

(1)デジタル田園都市国家構想の実現に向けた取組について
石井議員
県民が県内どこに住んでいても、夢や希望を持って住み続けることができる地域づくりを実現するため、デジタル田園都市国家構想を積極的に実現していく必要があると考えるが、県はこの実現に向けこれまでの地方創生の取り組みを踏まえつつどのように取り組んでいくのか。

大井川知事
地方創生をさらに加速させるには、デジタル技術を活用し、官民双方で地方におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）を積極的に推進することが必要である。より多くの市町村で国の構想実現に向けた取り組みが進むよう、全国的事例に関する情報提供や助言を行うなど、市町村と一体となって地方創生を推進す

を深めつつ、1000年先を見据えた豊かな森づくりをどのように推進していくのか。

大井川知事
スマート林業技術や高性能林業機械の導入、再造林などの森林整備の実施を支援するなど、林業の成長産業化を実現することにより、将来に渡り公益的機能が発揮される森づくりを着実に進めていく。一方、全国育樹祭の開催に向け、プレイベントを含めその準備をしっかりと進めることも、これを契機として県民が森林・林業についての理解を深めていただけるよう、更なる情報発信や各主体と連携した啓発活動を一層強化していく。

(10)中山間地域農業の持続化について
石井議員
中山間地域では、平野部のように個別農家の経営規模拡大による集約化は事実上困難。農産物の付加価値を高める新たな試みや、中山間地域を対象とした農業機械・施設の整備に係る補助率の大幅なかさ上げなどの支援の拡充、担い手不足を補うための法人が参入しやすい環境づくりを進めることが重要。中山間地域の農業の持続化にどのように取り組むのか。

大井川知事
国の中山間地域等直接支払制度による支援や意欲ある担い手への農地の集積・集約、イノシシによる農作物被害防止などに加え、付加価値の高い有機農業の振興や農産物のブラ

(11)環境に配慮した太陽光発電の普及について
石井議員
太陽光発電の設置にあたっては、丁寧に地域住民との合意形成を図るとともに、環境や景観・生態系への影響、事故や自然災害への対策を十分にを行ったうえで、自然破壊を招かぬよう進めるべきである。自然環境に配慮した太陽光発電の普及にどのように取り組んでいくのか。

大井川知事
1ヘクタールを超える森林の開発発は、森林法による許可の対象であり、中でも、太陽光発電の設置が目的の場合は、周辺部に残置森林を15パーセント以上配置する基準を定めているほか、地域住民の理解を得るよう求めている。関係法令や太陽光ガイドラインの適切な運用など、自然環境に配慮した施策を進め、本県の自然豊かな環境をしっかりと守りつつ、適正な太陽光発電の普及を進めていく。

(12)アウトドアの聖地・茨城の確立に向けた取組について
石井議員
全国最多のキャンプ場数と豊富な農畜水産物を有する本県

飼料や肥料は経営コストの中で多くの割合を占めており、県として迅速かつ的確に対策を講じることが、中長期的には化学肥料を減らす取り組みが必要であると考えるが、どのように支援していくのか。

大井川知事
飼料については、「配合飼料価格安定制度」における生産者積立金の増額分の一部の支援や、県内の食品残渣等の未利用資源の利用拡大など、輸入飼料に依存しない、より強い畜産経営体への転換を図るための予算を今定例会に計上した。また、肥料については、資源循環型農業への転換を図る農業者に対し、たい肥の施用等に必要な機械への支援などを行うとともに、燃油についても、燃油使用量の削減効果があるヒートポンプなどの導入を支援していく。

(5)国土強靱化の推進について
石井議員
令和元年東日本台風では、久慈川や国道118号、293号などで大規模な浸水被害が発生した。県では、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策によりインフラ整備を進めているが、昨今の異常気象を踏まえると、より強力に対策を進めるべきと考える。県土の強靱化に向け今後どのように取り組んでいくのか。

大井川知事
河川については、流域全体であらゆる関係者が協働して治

水対策を行う流域治水の推進を目指し、河川整備などのハード対策と水害リスク情報の発信や避難体制の強化などのソフト対策の両面から、浸水被害の防止・軽減を図る。また、道路については、国道118号袋田バイパスや国道293号常陸太田東バイパスなどの緊急輸送道路ネットワークの整備をはじめ、橋梁における点検結果に基づく長寿命化対策や耐震化などを進める。

(6)茨城の発展を支えるインフラ整備について
石井議員
茨城全体の発展のためには、道路インフラの空白地帯を作らないことが肝要であり、空白となつている県北地域の道路を早急に整備する必要がある。また、港湾整備も大変重要であり、茨城港常陸那珂港区に、観光拠点となるクルーズ船の受け入れ専用岸壁の整備をしてはどうかと考える。道路や港湾の整備に今後どのように取り組んでいくのか。

大井川知事
高速道路インターチェンジや港湾などの交通結節点へのアクセス性の強化が重要と考えており、引き続き県内の広域的な道路網の効率的な整備を進める。また、港湾は、貨物の集荷と企業ニーズの高い定期コンテナ航路の開設、及び県内の観光振興に資する国内外のクルーズ船の誘致に積極的に取り組むとともに、貨物の動向や、クルーズ船の寄港実績などを踏まえながら港湾機能の強化を図っていく。

(7)少子化対策について
石井議員
少子化に一向に歯止めがかからない。結婚・妊娠・出産・育児を通じて切れ目のない支援が包括的に提供される一元的な体制・制度を構築できるよう、少子化対策にもっと力を入れる必要があると考えるが、今後どのように取り組んでいくのか。

大井川知事
昨年度新たに、Aーマッチングシステムやオンラインお見合い機能を「いばらき出会いサポートセンター」に導入するなど、結婚支援策の強化を図った。また、経済的負担の軽減を図るため、子育て世帯に対し、全国トップ水準の妊産婦・子どもに対する医療費助成制度に加え、本県を含め9県のみ実施している、第3子以降の3歳未満児の保育料の完全無償化を実現した。全ての県民が安心して結婚や出産、子育ての希望をかなえられるよう、切れ目の無い少子化対策に全力で取り組んでいく。

(8)医療体制の充実について
石井議員
本県の医師不足は深刻であり、地域偏在も顕著である。これらを解消するため、医師修学資金貸与制度の拡充や医師確保のための専門職員の都内への配置などが必要と考えるが、医師不足と地域偏在の解消に向けてどのように取り組んでいくのか。また、速やかな搬

に、サイバー犯罪など新たな犯罪にも対応するには、警察官の増員も必要である。警察力の充実と警察活動の強化にどのように取り組んでいくのか。

飯利警察本部長
語学・情報処理・武道等に専門的な知見・技能を有する多様な人材の確保や優秀な人材の確保、業務端末の集約統合による機能向上等デジタルの力を活用して組織基盤を強化することにより、警察力の更なる充実を図る。また、AIやドローンといった先端技術の活用、様々な犯罪関連情報の総合的かつ高度な分析を推進していくほか、住宅侵入窃盗を抑制するための鍵掛け、横断歩行者の交通事故防止のための「その手で合図！止まってくれてありがとう大作戦」の展開等、様々な取組により自助・共助活動を促進し、警察自身による捜査・取締等と連携することにより警察活動の更なる強化を図っていく。

第3回定例会における会派代表質問の傍聴に支援者がお越しください。

令和4年第3回定例会
石井議員代表質問要約版

Prefectural government report

令和4年第3回定例会
石井議員代表質問要約版

Prefectural government report

令和4年第3回定例会
石井議員代表質問要約版

Prefectural government report

II. 関東・東北豪雨の災害からの復興を成し遂げるとともに、東日本大震災からの復興を加速させ、大規模災害に強いいばらきを目指す

1. 関東・東北豪雨の災害からの復興後の災害対策強化を図る

- (1)被災者支援 (2)国・県・市町村の連携等

2. 東日本大震災からの復興と今後の震災対策の強化を図る

- (1)被災者対策等 (2)公共施設等の復興 (3)産業復興対策
(4)復旧・復興のための財政支援等 (5)福島第一原子力発電所事故対策
(6)防災・治安対策 (7)原子力安全・防災対策



政策大綱について記者発表を行う。

重要政策項目

1. 着実な景気回復と県民生活の安定を図る

- (1)中小企業金融対策の拡充強化
(2)公共事業等の施行の推進及び効率的執行
(3)地方独自の事業の着実な展開
(4)公共用地の取得の推進(5)住宅建設の促進
(6)中小企業対策 (7)雇用の確保対策
(8)経済の持続的成長に向けた新産業の創出・育成

2. 行財政改革と地方分権を推進し、県民サービスの向上を図る

- (1)行財政改革の推進と民間活力の導入
(2)地方分権と合併市町村への支援の推進
(3)地方行政の確立
(4)公的施設の整備と行政サービスの向上

3. 生活環境を整備して、住みよい社会づくりを進める

- (1)道路と橋梁の整備推進 (2)都市公園・緑地の整備
(3)安らぎのある豊かな都市づくり
(4)住宅供給とゆとり・潤いのある居住環境の創出
(5)上水道の整備 (6)下水道などの整備促進
(7)ごみ処理・し尿処理施設等の整備

4. 安心を支える保健・医療・福祉体制の充実を図る

- (1)総合的な少子化対策の推進 (2)総合的な高齢者対策の推進
(3)生活習慣病対策の充実 (4)障害者福祉の充実
(5)精神保健の充実 (6)難病・感染症など特殊疾病対策の充実
(7)保健・医療・福祉の一元的な推進体制の充実
(8)医療体制の充実 (9)医薬品の安全対策と献血の推進
(10)医療従事者等の養成確保 (11)社会福祉施設への適切な支援
(12)食品の安全対策の推進 (13)動物の愛護・管理対策の推進
(14)児童・青少年・若者の健全育成 (15)男女共同参画の促進
(16)消費生活の安全確保

5. 豊かな心を育む教育と文化の振興を図り、郷土を愛する人材づくりを進める

- (1)学校教育の充実 (2)高校教育改革の推進
(3)高等学校や特別支援学校の卒業予定者へのより積極的な就職支援の推進
(4)私学(幼・小・中・高・専修学校)への助成拡充及び大学の拡充・誘致
(5)生涯学習の推進 (6)スポーツの振興 (7)県民文化の創造と振興

6. 国内有数の農業県として元気な農林水産業を一層発展させる

- (1)競争力のある強い産地づくりと販売戦略の強化
(2)農業生産基盤の整備及び農村地域の振興
(3)豊かな森林・活力ある林業の育成と山村の振興
(4)水産業の振興

7. 活力ある中小企業・小規模企業の育成に努め、その施策の充実を図る

- (1)新しい産業を担う人材の育成 (2)工業の振興
(3)地場産業の振興 (4)中小商業・流通・サービス業の振興
(5)中小企業の経営安定と創業支援
(6)雇用の安定と勤労者福祉の充実
(7)観光地の開発と環境整備

8. 新しい飛躍と均衡ある発展のための県土づくりを進める

- (1)基幹道路網の整備 (2)鉄道の整備促進
(3)港湾整備及び利活用の促進 (4)茨城空港の利活用の促進
(5)優良企業立地の推進 (6)ITネットワーク社会づくりの推進
(7)水資源の確保と有効利用の推進 (8)科学技術の振興
(9)ひたちなか地区の開発促進 (10)県北地域の振興
(11)県央地域の振興 (12)県南地域の整備促進とつくばの振興
(13)県西地域の振興 (14)鹿行地域の振興
(15)国際化時代に対応した総合的施策の確立と推進
(16)県独自のシンクタンクの設置 (17)構造改革特区の推進
(18)フィルムコミッションの推進
(19)県民の意向を踏まえた施策の推進

9. 美しい自然・水の保全を図り、人と地球にやさしいグリーン環境社会の形成を図る

- (1)地球環境保全対策の推進
(2)廃棄物対策の推進＝リサイクル社会の形成促進
(3)霞ヶ浦など河川・湖沼の水質浄化
(4)地球温暖化対策と脱炭素社会の形成促進
(5)公害防止と自然環境の保全 (6)原子力安全対策の強化

10. 防災・治安保持体制を強化し、県民生活の安全確保を図る

- (1)県民が安心して平穏に暮らせる警察力の充実と警察活動の強化
(2)交通安全対策の強化(3)地震など大規模災害即応体制の整備
(4)産業保安の確保 (5)河川の改修と治水事業の促進
(6)海岸の整備 (7)土砂災害防止対策等の推進

いばらき自民党重要政策大綱を 政務調査会長として石井邦一が取りまとめる

物価高騰対策とコロナ禍からの社会経済の回復に向けた最重要政策項目

新型コロナウイルス感染症を克服するための闘いは今なお続いているが、県民の命を守ることと並行しコロナ禍で傷ついた社会経済を回復させることは喫緊の最重要課題となっている。このような中、エネルギーや食料品等の世界的な物価の高騰や、円安の進行による輸入原材料価格の押上げなど、経済面における新たなリスク要因が発生しており、今後も予断を許さない状況が続くと見込まれる。

物価高騰等の影響を緩和しコロナ禍からの県内経済の回復を確かなものとするため、知事は強力なリーダーシップを発揮し、以下の項目について、躊躇することなく思い切った対策を講じるよう要請する。

1. 感染症に係る万全な医療体制等の確保について

○引き続き、確実なワクチンの確保・供給を国に求めるとともに、県民への予防効果などの周知を徹底し、すべての希望する接種対象者が、円滑にワクチンの接種を受けることができるよう、戦略的に取り組むこと。
○今後の感染拡大時においても、入院患者の急増に伴う深刻な病床ひっ迫を招かないよう先手で病床確保に努めるとともに、コロナ禍による病院経営の悪化などに対応するための必要な財源の確保を国へ要望するなど、医療提供体制の充実・強化に取り組むこと。
○高齢者・障害者福祉施設でクラスターが複数発生したことから、発生事案の検証を行い、随時新型コロナ感染対策マニュアルを見直すほか、職員向けの研修内容を充実するなどによりさらなる感染防止対策の充実・強化を図ること。
○いわゆるコロナ後遺症に苦しむ方に対し、寄せられる相談に丁寧に耳を傾け、相談者に寄り添った対応に努めること。
○コロナ禍において、診療の差し控えが続き、持病が悪化してから病院に行くといった問題への対応を検討すること。

2. 社会経済活動の一層の推進について

○コロナ禍で疲弊した地域経済を再生させるため、事業者支援体制の構築に取り組むとともに、次の感染拡大に備え、事業者支援のさらなる強化を図ること。
○ウィズコロナ・アフターコロナ時代における観光戦略の一つとして、本県の強みであるキャンプ場やアウトドアに着目した新たな旅行



令和5年いばらき自民党政策大綱を政務調査会長として取り纏め大井川知事に提出。

政策大綱について大井川知事に説明。

スタイルを提案する「いばらきツーリズム」を推進すること。
○令和5年秋に実施する「デスティネーションキャンペーン」をとらえ、新たな観光スポットとなる観光資源の発掘・整備を進めるとともに、サイクリングやキャンプといったアウトドアや、食を含めた本県の魅力を広く発信し、観光客の誘客を促進する。また、宿泊観光を促進するため、本県のフラッグシップとなる新たな宿泊施設の誘致や、既存宿泊施設の魅力向上などに取り組むこと。
○訪日外国人旅行者数の国の目標6,000万人(2030年)に対応して、来県への誘客計画を立て来訪を促進する。特に、コロナ後のインバウンド需要の早期回復に向け、台湾などを中心に戦略的なプロモーションを展開すること。
○新産業を核としたスタートアップや企業を根付かせるための取り組みを強化すること。また、「つくば」に集積した科学技術や研究人材等の強みを生かし、新産業の創出、育成、事業展開の実現を図り、新産業の拠点化を目指すこと。

3. 物価高騰等新たなリスク要因に対する支援について

○物価高騰の影響を受けている医療、介護及び児童福祉施設や学校のほか、土地改良区等の農業者や運送事業者をはじめとする中小企業等に対し、負担の軽減に向けた対策を講じること。
○燃油や飼料・肥料価格高騰など、国際情勢の変化に左右されることなく農家が持続的に生産できる体制づくりについて、スピード感を持って取り組むこと。
○いばらきエネルギーシフト促進事業について、多くの事業者が活用できるよう、拡充を図ること。

I. 安心、いきいき、魅力いっぱいの新しい茨城県を目指す

1. 「新しい」暮らしやすさ、安全・安心をつくる

- (1)少子化・人口減少対策の施策拡充 (2)健康長寿日本一を目指す
(3)団塊の世代が75歳を迎える2025年問題及び団塊ジュニア世代が高齢化する2040年問題を前提とした医療・福祉・介護体制強化
(4)県民の命と健康を守る県立病院の再構築 (5)がん対策推進
(6)いばらきノーマライゼーションの推進 (7)犬猫殺処分ゼロ実現
(8)県北の格差是正対策 (9)安全・安心な郷土づくり
(10)快適な生活環境づくり (11)心を豊かにする文化の振興
(12)スポーツの振興 (13)台風第19号等の大規模災害対策
(14)国土強靱化の推進 (15)新型コロナウイルス感染症対策

2. 「新しい」産業・雇用をつくる

- (1)人口減少を可能な限り緩やかにし、持続的な活力ある地域社会を創るため、本県の地方創生に向けた取組の強化
(2)新産業育成、中小企業の業態転換・事業承継支援
(3)茨城の発展を支えるインフラ整備
(4)企業立地の強力な推進、地域振興
(5)北関東新経済圏の創生と東日本の玄関口としての機能創生
(6)国内有数の農業県茨城を成長産業として発展させ儲かる農業を実現

3. 「新しい」人材を育てる

- (1)次代を担う人材育成
(2)若者への投資強化、女性活躍推進、青少年対策
(3)茨城を支えリードする人材の育成

4. 「新しい」夢・希望をつくる

- (1)ICT先進県づくり
(2)「魅力度ワースト1からNo.1へ」プロジェクト推進
(3)世界に飛躍する茨城へ(4)ビジット茨城ー新観光創生0
(5)県内版 アンテナショップの開設
(6)「映画の聖地いばらき」ー日本版ハリウッドー構想
(7)スポーツ、音楽文化等を通じた郷土愛の醸成

5. 「新しい」県政を支える財政基盤・県庁組織体制を創り、「行政革命」を進める

- (1)開かれた県政の実現とイメージなど新しい県づくりに向けた戦略の刷新
(2)民間の活力をフルに取り入れた茨城の底力創生
(3)財政健全化、行財政改革の推進
(4)県庁改革、適正な職員配置、職員の働き方改革

県議選を振り返る

皆様の想いを託され5期目の当選!



常陸太田市機初第二地区における街頭演説会



常陸太田市大中地区における街頭演説会



常陸太田市染和田地区における街頭演説会



街頭演説会で想いを伝える



必勝出陣式



必勝祈願祭



大子町宮川地区における街頭演説会



常陸太田市郡戸地区における街頭演説会



大子町上小川地区における街頭演説会



常陸太田市久米地区における街頭演説会



大子町常陸大子駅前における街頭演説会



9日間の遊説を終えて支えてくださった
遊説隊と事務所の皆様と



常陸太田市里川地区における街頭演説会



常陸太田市徳田地区における街頭演説会



常陸太田市小菅地区における街頭演説会



常陸太田市高倉地区における街頭演説会



常陸太田市金砂地区における街頭演説会



常陸太田市金郷地区における街頭演説会



大子町大生瀬地区における街頭演説会



大子町生瀬地区における街頭演説会



大子町依上・山田地区における街頭演説会



大子町下小川地区における街頭演説会



常陸太田市町河内第一地区における街頭演説会



常陸太田市太田第三地区における街頭演説会



大子町池田地区における街頭演説会



大子町上岡地区における街頭演説会



大子町黒沢地区における街頭演説会



大子町浅川地区における街頭演説会



常陸太田市機初第一地区における街頭演説会



常陸太田市山田地区における街頭演説会



常陸太田市幸久地区における街頭演説会



大子町佐原地区における街頭演説会



大子町袋田地区における街頭演説会



常陸太田市世矢第一地区における街頭演説会



常陸太田市世矢第二地区における街頭演説会



常陸太田市世矢第二地区における街頭演説会

街頭演説会35会場で、石井邦一の政策と想いを伝える。